2026
10
第2号
発行：狭山神経内科病院
編集：広報委員会

さやまTIMES

病院機能評価３rdG認定

「公益財団法人日本医療機能評価機構」による病院機能評価の認定を受けました。
当院は、2026年9月4日付で、公益財団法人日本医療機能評価機構による「病院機能評価（主たる機能：慢性期病院）」の審査を受け、認定基準に達している医療機関として認定されました。
　病院機能評価とは、医療機関が提供する医療やサービスの質、安全管理、運営体制などについて、第三者機関が中立的な立場から客観的に評価する制度です。
　今回の受審にあたり、日頃から当院を支えてくださっている患者様やご家族、そして地域住民の皆様に心より感謝申し上げます。


認　定　証
Certificate of Accreditation
認定第JC2797号
主たる機能：慢性期病院
Longterm Care Hospital
機能種別版評価項目3rdG：Ver.3.0
医療法人社団東光会
狭山神経内科病院
Sayamashinkeinaika Hospital
殿
貴病院が日本医療機能評価機構の定める
認定基準を達成していることを証する
This is to certify that the above hospital has demonstrated satisfactory compliance with the applicable JQ accreditation standards.
認定期間：2026年9月4日～2031年9月3日
交付日：2026年9月4日
初回認定：2026年9月4日
（認定1回目）
公益財団法人　日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care
代表理事　理事長　河北　博文
Chairman of the Board　Hirobumi Kawakita

戸田中央メディカルケアグループ学会発表

研究テーマ
『視覚的アプローチ法による個人の
手指消毒剤使用量の増加への取り組み』
看護師　平本莉穂

　今回、看護研究をするにあたって注目したことは“感染対策”です。患者様が安心して過ごすためにとても欠かせないことだと考えました。当院の課題として、職員によって手指消毒剤の使用量に個人差があることが挙げられました。それを解決するために、使用量が目標値に満たない職員に対し、指導を行なって参りました。
　結果、1年で手指消毒剤の使用量が大きく増加しました。
　今後も職員1人1人の使用量に着目し、適切な場面での手指消毒が出来るように指導していきます。



発表をする平本さん

院内呼吸器療法認定制度





当院の沼山院長、徳永副院長も講師として参加

院内呼吸療法認定制度の取り組み

　当院では2019年より「院内呼吸療法認定制度」に取り組んでいます。
　講座は当院の医師や看護師、コメディカル職が、当院の呼吸療法に合わせて作成したオリジナルの内容です。そのため、学んだことがそのまま日々の業務に生かせるのが特長です。
　看護師をはじめ多職種のスタッフが初級・中級・上級と段階を踏み、確認テストや昇級テストに挑戦しながら、呼吸ケアの知識と技術をこつこつと磨いています。これまでに初級認定者61名、中級認定者18名が認定を取得しました（現在在籍の職員に限る）
　この学びをきっかけに、関連学会の認定資格に挑戦する職員も出てきています。こうした学ぶ姿勢が、患者様への安全で質の高いケアへとつながっています。

進級テストに合格すると
認定シールが授与されます。
努力の成果を見える化することで、
さらなる学習意欲の向上に
つなげています。

